

平成 21 年 1 月 28 日

天文施設 施設長のみなさま

「めざせ 1000 万人！みんなで星を見よう」実行委員会
世界天文年 2009 日本委員会
日本公開天文台協会
日本プラネタリウム協議会
天文教育普及研究会

天文施設の利用者集計調査について（依頼）

皆様におかれましては、平素より天文教育普及にご尽力いただき、御礼申し上げます。

さて、このたび私たちは世界天文年 2009 を記念し、下記、趣意ならびに別紙企画書の通り、全国の「星を見せる施設」利用者の集計調査を行うことにいたしました。これは全国でどれだけの方が天文施設を利用されているかを月ごとに調べるものです。つきましては業務繁忙のなか恐縮ですが、なにとぞ調査にご協力いただきますようお願い申し上げます。

趣 意

世界天文年2009にあたり、私たちは一人でも多くの方に星空を見上げる価値観を共有してもらえよう「めざせ 1000 万人！みんなで星を見よう！」を企画いたしました。本企画は星を見たことを報告することで、だれでも気軽に世界天文年に参加できるものです。

そして、この企画に、世界トップクラスの300以上のプラネタリウム館、400以上の公開天文台、および各地の望遠鏡付き宿泊施設、自然学校等で「星を見つめた」人の数を集計することで、日本全国で今年1年間に延べ何人が星を見たのかを明らかにしようと考えました。

その結果を公表することにより内外への広報効果や、資料化、活性化も期待できると考えております。

調査対象： 公開天文台、プラネタリウム施設、望遠鏡付き宿泊施設等、「星を見せる」施設全般

調査方法： 地域の調査担当者(連絡員)が貴施設へ問合せをいたします

調査内容： 星を見た人数(「星」には太陽や月、プラネタリウム等も含まれます)

調査項目： 月ごとの ①天体観察会への参加者数、②プラネタリウムの観覧者数

問合・連絡先：

世界天文年 2009「めざせ 1000 万人！みんなで星を見よう！」実行委員会
〒530-0005 大阪市北区中之島 4-2-1 大阪市立科学館 天文担当(担当:石坂)
電話 06-6444-5184 FAX 06-6444-5657 電子メール 10-million@astronomy2009.jp